

## 第6章 独占市場 練習問題

1. 産業，産業組織，市場構造について，それぞれの違いに注意しながら説明しなさい。
2. 完全独占の場合，限界収入を数式で表し，需要の価格弾力性  $e$  を用いて表しなさい。また需要曲線と限界収入曲線を図示しなさい。次に利潤最大化をもたらす限界収入＝限界費用となる点，およびそれに対応するクールノーの点を図示しなさい。
3. 完全独占におけるラーナーの独占度を数式で表し，図解しなさい。また独占利潤の大きさを，平均利潤×生産量，および（限界収入－限界費用）の積分として，それぞれ図解しなさい。
4. ある独占企業が A 市場と B 市場の 2 つの市場で差別独占ができる場合，利潤最大化条件を数式で表し，どのように価格差別をできるのか，説明しなさい。
5. 生産物市場で独占力を行使する独占企業が，どのように生産要素の独占的搾取をするか，数式と図解を用いて説明しなさい。
6. 生産要素市場で買い手独占の企業が，どのように需要独占的搾取をするのか，数式と図解を用いて説明しなさい。
7. 製品差別化とは何か，説明しなさい。またそれに基づいて独占力を行使する企業が，右下がりの需要曲線を持ち，平均費用曲線と接する点で独占的競争均衡を達成することを，図解しながら説明しなさい。
8. 寡占における相互依存関係とは何か，説明しなさい。企業間の協定や結託をする協調的寡占と，それらをしない競争的寡占の違いについて，市場成果がどうなるかを含め，説明しなさい。
9. ライバル企業の生産量を所与として利潤最大化をする複占企業の反応関数と等利潤線を，数式と図解で示しなさい。この場合，クールノーの複占均衡が安定となるための条件は何か，説明しなさい。
10. 先導者と追従者がいるシュタッケルベルクの非対称的複占では，複占均衡はどのように達成されるか，図解を用いて説明しなさい。

11. 協力や結託による協調的寡占では、契約曲線に該当するコアで均衡が成り立つことを、図解を用いて説明しなさい。
12. モジリアーニの参入阻止価格の理論を、図解しながら説明しなさい。
13. 価格先導者に対して追随者が非対称的に反応する場合、屈折需要曲線が導かれ、独占価格が硬直的となることを、図解を用いて説明しなさい。
14. オックスフォード調査によるフルコスト原理を、図解しながら説明しなさい。
15. 売り手独占と買い手独占が対峙する双方独占においては、両者の契約曲線上で均衡が成り立つことを、図解を用いて説明しなさい。